



ボランティアア力によるまちづくり
「ほっかいどう学」出前講座を開講
1月17日、中央公民館で『道民カレッジ「ほっかいどう学」出前講座」が開かれました。講師の北海道まちづくりボランティア会議代表の藤井英規氏は、高校時代からのボランティア活動の体験談を披露し「ボランティアは自発的な思いが大切」、「町のすばらしさは人口が多く物が豊かということではない。小さなことでもできることをやってみようとする実践力のある人が多いかで決まる」と述べていました。講演後のパネルディスカッションでは、近隣市町の町内会やサークルの取り組みが紹介され、訪れた方々は講座を通して地域社会との関わり方などを学んでいました。



20歳を祝う成人式が開かれる

49人が大人の仲間入り

1月11日、中央公民館で20歳を祝う成人式が開かれ、49人の新成人が大人の仲間入りをしました。

布瀬勝明教育委員長が「新しい心構えを持ち、常に自己研鑽に努めてください」と式辞を述べた後、佐藤多一町長から「困難にあたっても志をしっかりとって歩んでください」と祝辞が送られました。

続いて、新成人を代表して土田隼人さんが町民憲章を朗唱、稲部恵太さんと横山加奈江さんが成人の誓いを述べ、高橋のぞみさんが町長から記念品を受け取りました。その後、北見室内管弦楽団によるお祝いの演奏会や津別町のビデオ上映が行われました。

成人式終了後は、友人たちと写真を撮りあったり近況を報告したりと、久しぶりの再会を楽しんでいました。

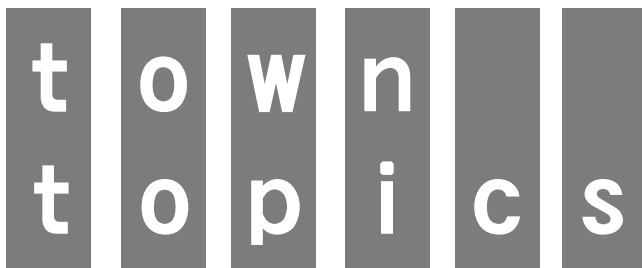


成人の誓いを述べる稲部さんと横山さん



図書室の充実に活用
カレンダー展示即売会が開かれる
毎年恒例となっているボランティア団体「かわら版福祉基金」(大東勲代表)によるカレンダー展示即売会が1月11日、中央公民館で開催されました。今年も町内事業所や各家庭から、2千部ちかいカレンダーが寄せられ、訪れた人たちは一枚ずつめくりながら好みのカレンダーを選んでいました。この日は、前日からの大雪の影響もあり例年に比べて訪れた人は少なめで、14日には会場を移して再度開かれました。

即売会での収益金は公民館図書室の充実に活用されることになり、ご協力ありがとうございます。



まちのわだい



1月15日、全道大会の報告のため町長室を訪れた細川萌さん(小学6年)は「小学校最後の大会なので楽しんで吹いてきたい」、「細川夏歩さん(中学3年)は「昨年、中学校は花村賞をいただいているので、快いプレッシャーを感じながら満足できる演奏をしてきたい」と全国大会へ向けての意欲を語ってくれました。佐藤町長からは「緊張せず今年も頑張ってください」と激励の言葉が送られました。

全道リコーダーコンテストで金賞
活汲小中学校7年連続全国大会出場
1月9日に札幌市で開催された全道リコーダーコンテストで活汲小中学校(柄澤健一校長)が、小学校と中学校合奏の部でそれぞれ金賞に輝き、7年連続の全国大会出場を決めました。

紙いっばいにのびのびと
第42回新春席書大会



12月24日、津別高校で海外研修報告会が行われ、研修に参加した4人の生徒がニュージーランドでの生活や感想などを全校生徒の前で発表しました。

最初に、10日間のニュージーランドでの研修を20分にまとめたビデオを鑑賞した後、4人はスライドを使いながら、ホームステイ先や滞在中に通ったタラロア高校の授業体験について発表を行いました。その後、「教育の違い」や「ニュージーランドについて」、「日本との違いについて」、「食文化の違いについて」など、それぞれの研修テーマについて発表を行いました。

1月6日、中央公民館で第42回新春初席書大会(津別町商工会青年部主催)が行われました。
この大会は、書くことの素晴らしさと楽しさを子どもたちに体験してもらうことを目的としていて、今年は61人の小中学生が参加。「明るい年」や「のびる力」など学年ごとに設けられた課題に力強く筆を走らせていました。

1月18日には商工会館で表彰式が行われ、金・銀・銅賞の44人、特別賞の17人が表彰状を受け取りました。



肌で感じた異国の文化
津別高校生の海外研修報告会



1月10日から12日の3日間、元五輪選手川端絵美さんによるスキー講習会が共和町民スキー場で行われました。1月10日にはジュニアスキー講習会、11日には親子スキー教室、12日には昨年から行われている特別支援学級の子どもたちを対象にスキーの楽しさを伝えました。



力を込めて「べったん」
自然文化教室で餅つき



自然文化教室に参加している児童が1月9日、中央公民館で餅つきを行いました。例年鏡開きにあわせて実施しているもので、この日は小学2年生から6年生まで12人が高校生ボランティア3人の手を借りて実施。持ちやすいように小さな杵も用意され、子どもたちは2升ずつに分けて蒸された餅米を交代で力いっぱいついていました。また、スケート教室の親子も飛び入りで参加。できたての餅はその場で、しょう油、あん、きな粉などをまぶし、みんなで美味しく味わっていました。